

第3回公園検討会議 議事記録

1 と き 平成30年6月14日(水) 19:00～21:00

2 ところ 西成区役所 4階会議室

3 出席者

(有識者)

福原 大阪市立大学大学院経済学研究科教授
寺川 近畿大学建築学部建築学科准教授
ありむら 釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長
織田 釜ヶ崎のまち再生フォーラム代表理事
永橋 立命館大学産業社会学部現代社会学科教授
白波瀬 桃山学院大学社会学部社会学科准教授

(行政機関)

大阪市建設局総務部路政課 井上管理適正化担当課長、池松管理適正化担当課長代理、他2名
建設局公園緑化部調整課 竹野調整課長、黒瀬調整課長代理、氏原調整課長代理、他2名
建設局西部方面管理事務所八幡屋公園事務所 西所長、他3名
西成区役所保健福祉課 安間事業調整担当課長、他4名
福祉局生活福祉部自立支援課 北口自立支援課長、他1名
大阪府商工労働部雇用推進室労政課 地村参事、他1名

(地域メンバー)

松本 萩之茶屋連合振興町会長
田中 萩之茶屋社会福祉協議会会長
住谷 今宮社会福祉協議会会長
眞田 NPO 法人まちづくり今宮理事長
松繁 釜ヶ崎資料センター
山田 NPO 法人釜ヶ崎支援機構理事長
村井 西成区商店会連盟会長
荘保 わが町にしなり子育てネット代表
吉岡 釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表
本田 釜ヶ崎反失業連絡会共同代表
山中 釜ヶ崎日雇労働組合委員長
稲垣 釜ヶ崎地域合同労働組合執行委員長
吉岡 いまみや小中一貫校校長
杉村 こどもの里

4 議 題

- (1) 第3回公園検討会議の議事要旨及び議事記録について
- (2) まちづくりビジョンの公園関係アンケートの結果報告
- (3) 萩之茶屋中公園の現場視察状況報告と意見交換
- (4) その他

- ・不法投棄対策について
- ・萩の森関係倉庫の萩之茶屋北公園への暫定設置報告

5 議事要旨

(1) 開会

- ただいまより第3回公園検討会議を始めさせていただきます。

委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中お集まりくださいまして誠にありがとうございます。

昨年度まで、建設局路政課で事務局をしておりましたが、公園緑化部調整課へ変わり、あいりん地区の4公園を中心とした公園のあり方について、皆様からご意見をいただきながら、議論していきたいと思っておりますので、引き続きご協力等・ご理解等お願いしたいと思います。なお、公園検討会議におきましては、正確な議事記録作成のため、これまでと同様に録音等をさせていただきますと考えております。ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

→ 録音はすべて公開してくれるのか、概要だけなのか？

録音するのだから消去するようなことが無いように、検証できるようにしといてください。

- 名前は出せませんが、大阪市のホームページで、公開します。

労働施設検討会議と同じで、ホームページを見ていただければいいと思います。

→ 概要だけじゃなくてすべてでるのか？

- 労働施設検討会議と同じです。

- それでは、資料についてご確認ください。第3回公園検討会議次第が1枚目、2枚目に資料1ということで、各委員の皆様の名簿を添付させていただいております。資料2は、座席表です。資料3 検討会議議事要旨、資料4 前回の議事録がございます。次に資料7となっておりますが、これは資料4の付属資料で、第2回の検討会議資料をつけさせていただいております。次に、参考資料となっております、毎日放送のVOICEの関係の抗議文をつけさせていただきましたが、1枚目が間違っておりまして、差し替え分をつけておりますので、そちらに差し替えていただきたいと思っております。申し訳ございません。それから、この関係でもうひとつ資料が付いてございます。その次に資料5ということで公園検討会議の振返りという資料です。その次A3の資料6、これは前回の内容を集計した資料です。資料7、公園におけるゴミの投棄に関する調査結果（概要）について4枚、その後資料8本市都市公園における公益的機能付き自動販売機設置の全区展開についてが2枚あります。過不足等ございませんでしょうか。資料が多くて申し訳ございません、足らなかつたら事務局の方へ言って頂ければと思います。

それでは、会議進行させていただきたいと思っております。

始めに、年度が替わり行政の方、あるいは委員の方も変更がございます。今回改めて自己紹介から始めさせていただきたいと思っております。

(資料1 あいりん地域まちづくり会議公園検討会議委員名簿に沿って順次紹介)

続きまして、行政の方も替わっておりますので自己紹介をさせていただきます。

(座席順に順次紹介)

議事進行につきましては、座長にお願いします。

(2) 第2回公園検討会議の議事要旨及び議事記録について

- 前回の公園検討会議から、今後の公園検討会議の議題をどのように設定していくのかということと、調整に時間がかかってしまい申し訳ございません。

本日はお手元にあります次第にあるように、まちづくり会議の有識者から出した市長に対する提案書についての毎日放送の内容について、ちまたではいろいろ言われておりますが、それについて、検討会議の場を借りて、有識者として皆さんに説明しておく事が一つあります。

一番メインは4のところの議題ですが、前回、あいりん地域内の4つの公園についての使い方を皆さんから沢山ご意見いただきました。これをもう一度振り返りながら、更により豊かな使い方について、しっかり議論していこうと思っております。また、新たな課題として不法投棄対策と防犯カメラ付き自動販売機の設置の課題も出ておりますので、これも併せて行います。

なるべく効率的に議論ができるようにという事で、別の部屋に移っていただきながら議論していきたいと思っております。

- 資料の3と4についてですが、3の方が議事要旨となっております。資料4の方は第2回の公園検討会議議事記録をつけさせていただいております。

これにつきましては事務局にて発言者を記載しない形で、個人情報にも配慮しながら作成をさせていただいたところでございます。委員の皆様にご確認をいただきたいと考えております。

なお、この資料につきましては本市の建設局のホームページに「公園検討会議の議事記録」として、公開をしたいというふうに考えているところでございます。

また本日、この場での確認は時間的に難しいと思っておりますので、後ほどご確認いただき、修正等がございましたら6月25日までに事務局にご連絡いただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

- では、お手元にある参考資料VOICEへの有識者から書いたものですがけれども、それから資料6を選んで持ち出して、隣の部屋に移っていただけますか。

前回の会議の振り返りですが、中身が使い方についての話でしたので、VOICEについての議論をした後、今日のメインテーマである公園の使い方を冒頭に振り返りという形で進めたいと思います。それでは、資料を持って移動してください。

まず始めに、毎日放送のVOICEの放送内容についての抗議文資料3について、有識者の方から説明していただきます。

- 2018年4月18日に大阪市役所に参りまして市長に提言を説明させていただきました。

この際に、報道が着ておりまして、毎日放送もお見えになっていました。毎日放送のVOICEに『三角公園が農園に？変わる西成ー特区構想次の5年へ提言』というテロップが出ました。そこで有識者としてなぜそのタイトルが出たのかについてMBSに抗議文を出させていただきました。その内容とはここにありますので、またゆっくり見ていただきたいと思います。抗議については2点あります。

まず、『三角公園が農園に？変わる西成～』というテロップと、コメントの中にも三角公園を農園にする計画もあるという表現になっているんですが、聞く側としてはまちを変える象徴として三角公園全体を整備する計画が策定されているという誤ったメッセージが社会に伝えられたのではないかとということです。少なくとも三角公園は西成のまちにおいて、ちょうど議論しているところでもあり、シンボリックな場所でもあります。みんなで議論している最中なの

に、あたかもそれを行政や有識者の方で決めているというふうにとられかねない。

2つ目は、今後は適正な報道をしてほしいということです。地域事情を把握したうえで、誤解を解くための報道をお願いしたいと書いています。なお、追記のところでは、地域を知るための勉強の機会として、いくつかの取組み（団体）を紹介しています。

先日、この抗議文に対して報道部長から回答が返ってまいりました。1つ目の『三角公園が農園に？変わる西成～』というメッセージについては、『MBSとしては、「三角公園が農園になる」と断定しておりません。全国的にもよく知られている三角公園だけを取り上げたことで、「事実である」誤解を生んだのかもしれないことは大変残念ではあります。また「計画」という表現ですが、私どもとしましてはあくまで「こうした『案』が出ていること」を伝えたままで「行政的な計画」になったことを指摘する意図はございません。とはいえ、様々な課題を抱える西成の将来を伝えるにあたってはご指摘のように丁寧な報道をすべきで、今後はこうした点にも留意して地元の方々に寄り添った正確で丁寧な報道を心がけたいと考えております。今後の対応については、丁寧な対応をするためにも、実際の現地視察をさせていただきたい。』というお答えをいただいております。

具体的な行動で「寄り添った」報道に繋いでいただくような返答をさせていただければと思っています。

→ 文章ください。（用意していた文章を配った。）

○ 質問等あればお受けしますが、いかがですか。よろしいですか。

→ まだわからへんで保留です。

○ よろしいですかというのは、中身について了解してくださいという意味です。これでよしとは思っていませんが、批判合戦になっても意味がないので、今後はあいりんの中で皆さんとやっているまちづくりの取組みをもっとポジティブな観点でしっかり報道してほしいということを積極的に我々から訴えていき、もっと地域の取組みに寄り添った報道にしてほしいということで対応していこうと思っております。

それでは、次の議題にいきます。

4公園の使い方に関する意見交換、前回の振返りを司会担当へお譲りしたいと思っております。

→ 黙っているから、了解という意味ではありませんよ。

○ 思いません。

○ 前回の検討会議からずいぶん時間が経ってしまいました。

今日をはじめご参加くださる方もおられるかと思えます。1回目2回目の振返りで、A3の資料6というのを皆さんと見ていきながら、花園・北・中・南・萩の森の5つに関して皆さんがどういう議論をしたいかという投票を前回しました。

それぞれの公園に関してどんな思いを持っているのか、あるいはこんなふうにしたとか、大事にしたいとか言うことを、まずクリップに書いてもらって、資料6の方に花園公園から始まりまして、左側13件のいろいろな意見が出されております。右側の方はそれぞれの意見をグルーピングさせていただきました。13の意見に関してまず議論したいというものを3つ選んで赤シールをつけていただきました。

それをまとめたのが資料6です。その他も含めて200近い意見が出されております。それぞれ

投票が少ないものもあれば多いものもありますが、少なくともすごく大事な意見だと改めて思いました。全部を議論するという事はできないので、どういうところに皆さんの関心が集まっているのかということで投票が多かったベスト4ぐらいを皆さんと確認して、意見をいただきたいと思います。

一番投票が集中していたのが、3枚目の四角公園です。全部で27個のシールが張られていますが、そのうち、右側の2・5・7・8・9番のところに20のシールが張られて降ります。

これは、子ども達も気軽に利用できたらとか、朝はゲートボール、昼は炊き出し、その後は子どもたち、夕方、炊き出しをするというシェアしながら使える公園。かつては、わかき保育園が青空保育をしていたように、地域のみんが利用できるようにしてほしい。

公園の倉庫に、動物小屋もあるけれど、それを追い出すのではなく子どもたちが面倒見れるようにしたらいいとか、今ある状況と子どもたちの活動を共存させるための議論への関心が高いのかなあと思います。

みんなが使えたらということは、花園公園の方の老人・労働者・子どもが使えるようにというところにも、花園公園に限ったことではないと思いますが、全般に一緒に使える公園を作りたいという気持ちが皆さん着目されているところかなあと思いました。

皆さんのお手元にバインダーとポストイットがありますので、後で書いていただければ回収して、取り上げていながら議論をすすめていけたらと思います。

もう1つ関心が高かったのが、萩の森です。資料右側に23の票が集まっております。自然が全くない釜ヶ崎の子どもたちが使える萩の森の存在というのは子どもたちを呼び寄せるまちにも必要だし、新しい地域の魅力になるのではという意見と、子どもたちが育つ場として大事にしていきたい。火・水・木・土が使える素敵森だったわけですが、もう一度子どもたちが育っていく場として議論したいという意見がありました。

萩の森に関してはもう1つ、一番最後に、萩の森のあり方について議論したいという意見も貼られてるので、全部で24票の関心が高まっているということでした。

もう1つは、トイレです。花園公園にトイレが必要ではないか。北公園のトイレを使いやすく改装、車椅子も入れるトイレの設置、公園内トイレでの要望として公園全般に対する意見ですが、子どもも女性も安心して使えるトイレの設置、すべての公園に作るべき、災害対策も含めてなど、他にもたくさんありますが、今日だけで議論を終えるのではなくて、これからたくさん、具体的に議論していきますが、まずはいろんな人が使える公園であるべきだというご意見、中公園に集中的にあったのですが、あとは萩の森で子どもたちがやんちゃに遊べる場所、トイレへの投票が多かったのも、それぞれどういう気持ちでシールを貼ったのかという確認をしながら議論のスタートにして行ければと思います。

中公園で象徴的に現れている、すみわけとか共存とか、いくつか具体的なアイデアが集まっておりますが、これについて何か、ご意見質問があれば。

→ 中公園の話をしよとするなら、何人住んでいるとか具体的な人数を出したほうがいんじゃないですか。

○ 中公園は、北側と南側で真ん中にネットフェンスがあつて、南の方に1名おられます。

→ 炊き出しをやっている場所は南側、北側は子ども用。北側は犬がいるから子どもが遊べない。アパートで飼えないから、そこに放している。

○ 小屋がけとしたら何軒か実際にあるのはあるが、生活している方は1軒ですが、近所の方が家では犬がかえないから公園でかっている状況です。

→ 空き家とわかっているのにすぐに撤去できないのはどういう理由なのかな？

○ 個人の財産なので、皆さん同意をさせていただいて

→ 誰の荷物か全部わかっているのですか？

○ 大体わかっています。

→ 同意書がもらえないのは何かあるのですか？同意を断られたのか、具体的な事実を言ってもらわないと何を議論できるのとなる。じゃあお前らがしっかりやらんかといって言っておわりやんか。

○ 具体的に、この時期までに同意をくださいという具体性を持った話が正直できていないところもあります。この検討会で、具体的にやっていこうとなれば、それをもって話に行くということを設定していたのは事実です。

→ 誰もが使える公園といいながら、なぜ野宿している人だけターゲットにするの？

○ ターゲットではなく、物があるということです。物を持っている人にお話しにいかなければならぬということです。本当にその方が持つてはるかどうかは、はっきりとはわかりません。

→ 2、3年前に貼った紙がそのまま、紙が破れて何年放ってある？車ですらそれやろ。

○ どういう事情で置いているのか話をしにいく。それをどうするのかということを含めてここで意見を出し合ってほしいという気持ちを持ってらっしゃる。

→ 部会がみんな調べて、取れるかどうか提案したら役所は動きやすいですという話やな。

○ これまでの部会の中で、われわれ管理者としては何とか物を無くしていきたいという思いはあります。ただ、この中でテントというものを認めていくという議論もあるかもわからないので、部会の中で地域の皆さんの声というのがどういうふうになっていくのかを見て動いていきたい。

→ 今のままでええわという地元の声ならそのままにしておく。

○ そこは、ちょっと

→ そこはって、今あんた地元がそういう意見やったらそれでもええかなってゆうたやない。いい加減なことをコロコロ言うな。

○ 説明が下手ですいません。われわれとしては、そこは改善していきたい。物としてどけていただきたいというのは事実です。その中で、どういうふうなやり方でやっていくのか、どういうタイミングで、どこまでやるのかというようなことを皆さんと話していきたいという思いです。

○ 小屋がけをどうするのかというのは、すごく丁寧なやり取りがいるということは理解していて、今子どもたちが使えないというのは、そういう使いにくいというか、犬もいるし小屋もあるからということもあるわけですか。

→ ない時分でも、使ってなかったんじゃないの。

→ あおぞら保育はやってたよ。

→ 今でも使ったらええやないの。テントがあるから使えないというのはおかしいよ。

→ それはあなたが思ってるだけやろ。

→ そりゃ、俺が思ってるからゆうてるねん。

→ それでええけどな、わかくさの子どもを遊ばせてて犬に噛まれたらどないすんねや。

→ 犬がおらんときあったがな。

→ 今おる言ってるやないか。

○ 使いにくかったら、それを追い出すとかではなく、使えるところからまず一歩ということなのかなあと思うんですけどね。

→ そうそう、使ったらええやないか

○ もうちょっと、子どもの側の、どうなったら使いやすいのかということのを何か掴んでますか。

→ この間は、四角公園に住んでいる方がいらっしゃいますけど、一切使わないという状況ではなくて、みんな特に使っているのは南側です。藤棚があるところで今でも、鬼ごっこしたりとか、キャッチボールしたりとか、炊き出ししているときはちょっと遠慮しいやゆうて声かけながら、ただ北側に行くと犬がおるから、昔かまれた子ども達もいますので、北側はなるべく行かないようにしています。

→ 繋いでもうたらええだけの話やないの。

○ ちょっと最後まで聞きましょう。ここ最近のことでは、そういうことですね。

→ 使わないというよりも、僕たち一応、大人がついているうえで利用しているので、嘔まれたり、おじさんに怒られるようなことはないですけど、テントがある中で子どもたちも冒険みたいな感じで入って行って、楽しんではいいますが、遊具の利用としてはしていません。

○ 北側にも遊具はあるんですか？

○ あるというか、かなり老朽化でボロボロです。

→ なんで滑り台、新しいのにしないの。

○ 滑り台の下にテント小屋がけを作られたりしているんで、滑り台を取ってしまうと、小屋がけも潰れてしまうので。

→ 作ったらええやないの。きれいにしたらええやないの。藤棚は古くなってやりかえるの、僕ら賛成してやってもうたやんか。

○ そういふのをこの場で、新しいものにして行こうとか、新しくなったら小屋がけの問題もあるからどうやって解決していこうとか、皆さんの意見を聞きながらできればいいなと思います。

○ 今滑り台の下的小屋とったらいいやんっておっしゃいましたが・・・。

→ そんな事言てないやん。

○ 了解を得て滑り台作ったらええよ、そういう意味やね。

→ ほんまに邪魔で行かれへんわけ。明日ちゃんと見るけど。ほんとに邪魔かどうかさあ。

○ ジャングルジムとか中に入っていたりとか、昔で言ううんていが小屋の中に入っていたりします。

○ 遊具の一部が小屋がけするのに使われてしまっている。あるいは、小屋の中に入り込んでます。

→ 大阪市の公園なら公園のちゃんとした規約があるでしょ。それにのっとって粛々とやってくればしたらええねん。だめなもんはだめ。粛々とやったら何も問題はない。

○ 粛々とやったら、反対されてる方がまた、ガツといわはりますよ。

→ それもちゃんと話してやってもらったら？

○ 明日チェックしに行ってもらって、どうなってるのか確認して。

→ 小屋は空いてるところに除けてもらったらええんや。

→ あんた言いにいけや。

→ それは大阪市がすることですよ。車も路上に止めてたら警察持って行って、駐車違反で金とる

んや。だめなことはだめ、だったら家もや。

→ 人の家はそういうわけにはいけへんやん。小屋は家やで。

→ 家建てていいということじゃないでしょ。だめなことはだめと、いいもんはいいと、そこをはつきりすればいいんですよ。

→ 確認したのは、住んでるのは一軒だけ、あとは誰のものかわからん、倉庫に使ってるのかどうかもわからんようなものが残っておる。

○ 実態としては倉庫、犬小屋です。

→ 倉庫で使っている人はわかってるんかいな。近所の露天の人が倉庫にしているとか。

○ そうです。

→ そうやろ。だったら、わかってるやん。そんなふうに使ってええんか。野宿の問題とは全然別の話やろ。

→ 関係あるよ。市民館の前で屋台やってる人の倉庫なんじゃないの。

→ それはちょっとわからないけど・・・。

→ 目の敵にしたらあかんよ。

→ いいか悪いかの話や。

→ いいか悪いかでゆうたら、いろいろあるで。あいりん職安、仕事照会してないもん。

○ それはありますよね。

→ あるよそりゃ。

○ 今日は公園の話なので。

→ 何で仕事紹介せえへんねんて聞きたいがな。だから野宿者の話だけ公園でするなとってんねん。

○ とりあえず、利用の事実を、きちんと確認するところから始まるんだと思ういますけども、それを全部行政に任せようとするのか、地域の人達も一緒に入って当事者とかかわりながら、いい環境を作るということも含めて関わって、話を前に進めていくのか、その辺りも問われると思うんですよ。

実際、子どもの里では何人かその公園の人と関わりがあるので、ちょっと彼らに間を繋いでもらうというのがいいのではないかと思うんですけどね。

実際に顔の見えるもの同士が更により親密な関係をつくる、また、この会のメンバーもそこに広く関わっていくような状況を作れば一步前に進むように思うんですけどね。

→ その言い方って、具体的なようで抽象的よ。

○ 僕は現場に行っていないので、具体的なことはなかなか踏み込めないですよ。でも、顔の見えるもの同士は話はできるでしょ。

→ 誰と話すの。

○ 犬飼ってる人、野宿している人も一人いるんですよ。倉庫もって人はアパートに住んではるの。

→ 倉庫に使ってる人は、露店で商売してて、アパートに住んでる。

○ その人にも話をしないとだめですよ。どういう話の仕方をするかは、これから考える必要があるとは思いますが。

○ みんなで見に行ったら、どういうことなのかその場で議論できて、どうしたらいいか世話して

いる人に話を聞いたりとか、そういう動きをしてもいいのかもしれませんがね。

- 僕もちょっと、有識者とは名ばかりで、イメージがわからないので、外からは見たことがあるけど、中に入ったことはないので、その辺の許可は誰に取ったらいいのでしょうか？

→ なにも見に行かなくてもやることやったらええやん。

- まちづくりにあたって、まちの人達も一緒に会議やってるそのメンバーですということで、全然問題はないと思いますよ。

- いいですね、みんなで見に行きましょう。よろしいですか、一度一緒に見に行くということで確認して、どういう打開策があるのか、この公園検討部会で一度やってみたらどうかなと思うんですけど皆さんいかがでしょうか。日にち決めて行ける人は手上げてもらって行きましょう。

今スケジュール調整するんですか。事務局に任せても時間かかりそうな気がするんですけど。何回かに分けてもいいかもしれませんね。

できれば、毎回同じ人で世話役みたいな人がいるといいかなあとと思いますが、世話役やってもらえませんか。

→ いや、喋ったことはないです。どんな方が住んでるかはわからないです。

- ずっと炊き出しされてて、お話されたことはあるんですか。小屋がけされてる方と。

→ 一般的な話はするけど。

- その人が犬を飼ってるの。

→ 世話をしている。

- 紹介していただいて、そこでお話を聞くとかということはある？

→ お断りします。

- なんで？何で断るの？

→ 野宿してる人を排除しようとしてるから。

- 排除する話は何もしてないやん。それは勝手な推測やわ。

→ 子どもたちの意見はね、誰も、出て欲しいとは言っていない。子どもらは遊びたいって言うんですよ。今も遊んでるんですけど、すごく気にはしています。うるさいんちがうかとか思ったりしてるから。小屋の中にボールが飛んでいたりしたら。

→ 犬が放し飼いやったら、繋いでももうたらいいいわけでしょ。嘸まんように。そんな難しい話ですか。

→ こどもの里の子は遊んでるけど、わかくさの青空としては使っていない。

- わかくさはどう使いたって言うてるんですけど。

→ 以前は使ってたよな。

- 昔は、わかくさ保育園、あおぞら保育園などをしてた。保育園の庭が狭いので、使えるようにして欲しい。という意見は、わかくさの関係者の方だと思いますけどね。

- 子どもたちは、おじさんたちにいてもらっても構わないけど、逆にわあわあすると悪いんじゃないかって気を使っている。

→ 子どもらものいて欲しいんじゃないで、シェアなんです。共存したいんですよ。今はちゃんとした共存ではなく、お互い気を使っているような。もっと言えば、子どもたちは時間を決めたいって言うてる。朝は、保育園の子どもたち、炊き出しするときはもちろん炊き出しの人で使用したらいいし、特に放課後は子どもたちが使いたい。そのときは犬は繋いでもらい、おっ

ちゃんもボールが来ても文句は言わない、そういう風なことです。

- そういうことから実現できたら、いいわけですね。その方向で、追求してみるということで。一度見に行くというのは、座長やりますか。
- もちろんやらんとあかんと思いますよ。犬が気になるんやけど、ほんとに凶暴な犬なのか、犬自身が逆に怯えてるのか。

→ 習性として、子どもが走ると追っかける。

- 犬も遊びたいんとかちがう？犬を悪者にしちゃうのもどうかなと思っててね。

→ 放し飼いにするから危ないんですよ。繋いでもうたらしいじゃないですか。

- 繋ぐだけで問題がストップするのならそれでいいと思うんですけども。
- 子どもたちが遊ぶときだけ繋いでもらおうと。

→ 普段でも繋いでもうたええんちゃう。

→ 繋ぎっぱなしだと死ぬぞ。定期的に散歩させないと。

- 公園の倉庫に動物小屋を放置、子どもたちが面倒見あえるようにしたらいいんじゃないか。その方向で可能性をね

→ 子どもたちは動物が好きだから、世話はするしそうしたら動物たちだって喜ぶわけですよ。

はたして、そんな事ができるかどうか公園の問題でね。

- そこはなんとかしてもらいましょう。それを考えるという検討はすすめるという方向でいいのではないのでしょうか。
- 結果は別としても、出た意見というのは、検討していかないといけません。
- このやり取りについて何かご意見ご質問よろしいですか。
- 意見が言いにくい方は無記名で結構ですので、ポストイトに書いていただければと思います。
- 次、シェアといいながら中公園の方から子どもたちの場所ということできたので、2つ目の萩の森にしますか。

中公園については、犬を繋いだり、できるところからどこまでできるか可能性を追求するんですけども見に行ける方で見に行って話し聞きながらどういうことが可能なのかということを探っていくと。

続いて萩の森、萩之茶屋小学校の住宅と医療センターですけど、あの中に萩の森は？

→ あの中に計画しようというのはどこになるか500㎡今までと同じ大きさは確保しようという話があります。今ちょうど、住宅部会で具体的なことを決めようとしているところなので、それで言うとそろそろ場所など提案しないとイケない時期です。新しい萩の森の位置は北西。

→ 森の木を切るでしょ。

→ 移植するんじゃないですか。

→ 学校の中の北西の部分が500～600㎡余って、今の萩の森と同等ぐらいですよという話です。

→ (壁に張り出された地図を指差して) ここが、萩之茶屋小学校の敷地で第一住宅を建設中です。隣に社会医療センターが建つことは決まっています、第2住宅が提案されているのがその北側で、もともと萩の森はここにあったんですけど、その西側はどうかという話が出てる。木を移植するのか、違うものを植えるのか、萩の森に関しては決まってない。

決まってないけど、萩の森をここに変更するという話は、ここの部会で議論するんですが、住

宅に住んでる方の意見も聞いていただくということです。第1第2住宅の住民さんの意見も聞いていただく。第1第2の住民さんは子どもたちが集まればいいよねっていう話にはなってる。ただ、火とか煙とかがどうなんやろうなっていう意見はでています。ただ、子どもらが来る場所としてはすごくいいねという話は2つの住宅とも言っています。

→ 今でも煙は文句が出てる。

→ 管理を住宅の住民がするのは難しいので、業者がするか、別のところがやってくれるんなら考えられるけども自分らが管理するのは大変なので無理というのを言っている。

○ タイムスケジュール的には、どうなっていますか。

○ 労働施設の関係も含めてタイミングをどう合わせるか、ここを使いながらするか、工事で使うかは全然まだ決まってないです。

○ 北公園（仏現寺公園）今ここは子どもたちのスポーツ広場ですけども。

→ 木が1本もありません。

○ たとえば、北公園に木を植えるという可能性はあるんですか。

→ 何の意図でグラウンドにしたいの。子どもがサッカーできるようにグラウンドにしようといっていて、思いのほか切りすぎちゃった。周りに少しだけ残してくれたらいいのにならってこと？

広場にしてサッカーしたといっているのに木がいるのか？

○ 木とかそういうものが欲しいんでしょ？

→ そりゃいるよ自然が。今はない。

→ 真ん中に大きな木をボンと植えたらいいいということ？

○ 木は大きくなればなるほど、移植は難しいです。

○ 花園公園の木はどうしたんですか？あれは元々の木ですか？

→ 周辺にある大きな数本はもともとあったやつだけど、真ん中の桜はそれ以後に植えたやつあれで25年くらいです。

○ みどりを増やして子どもらの遊び場にしたいというのはあるんですね。今考えられるのは、この萩の森か仏現寺公園で、労働センターの方。これは工事中も含めて、時間もデザインしないといけないというのが大事です。

→ 工事が完成するまでは子ども遊び場が制限されるんです。

○ それをどう担保するかですよ。

→ だったら、仏現寺に苗木を植えないとしかたないということになる。

→ 木に上って遊ぶには最短で20年かかりますよ。10年では折れます。

○ 時間かかってもあったほうがいいと思うんですよ。

→ 何年か経ってくると下が痛んでくるから、大きいのは3本くらい抜いたんですよ。だから、古くてもいいというわけでもない。

ようは、誰が水やりするかなんですよ。工営所なんかしてくれませんか。1回も水やりなんかしたことない。植えるだけやもん。

○ 管理を誰がやるかが大事ですよ。でないと、第1第2住宅の人も切ってくれとなる。

→ 1ヶ月に1回やるんじゃないんやから、毎日やらなあかんねん、植えたときはね。それを誰がするかですよ。そんな事何も考えてない。誰が出てきてするの毎日。

→ 時間が来れば水が出る機械がありますよね。

→ それを誰が工事するの？

→ そりゃ、行政がやるやろ？

→ するわけ無いでしょうが。年間公園に何ぼお金落としてますのん。年間5万円～7万円ほどでしょ。それも、作業するときのお茶代も含めてでしょ。そんなもんで何できます？毎日水やり行って、100円のお茶何本要ります年間？7万円では足りませんよ。

○ 9時に終わることを考えればあと、5～6分あります。

トイレに関してご意見とか、高齢者、障害者が増えているのでバリアフリーにするとか、男女別にするとかね。

→ それも、誰が管理するかですよ。管理せえへんかったらもっと臭いやん。

→ 公園のトイレは、市の委託でまわってんの。

○ あそこはうちのトイレではなく環境局のトイレです。

→ 三角公園のトイレとか、ぐるぐる回って掃除してはる。

○ 高齢者や障害者の人も使えるようなバリア的対応も必要だということと、管理は誰がどうするのかということが、今の行政の週に何回か回ってくるだけでは足りないということですか。

○ すいません、時間が足りないので、何かお気づきの点だとか、こういうことも議論したいというようなことがあれば、改めてポストイットに書いていただければと思いますが、感想いただけますか。

→ これだけの資料で、机が無いとしんどい。

○ 次回はリラックスして書いたりできるように机を考えます。

○ まだまだ積み残した課題もたくさんあるんですけども、こういう議論の進め方は、非常に実りの多い会の進め方だと思ったので、これをもっとしっかりやれる形で進めたいと思います。時間の関係でこの議論については一旦ここで終わらせていただいて次回に繋ぐということにします。

○ 残った議題2つあるので、まずは不法投棄対策について区役所さんの方から。

○ 西成区役所事業調整担当です。いつも大変お世話になっております。

資料は7番、公園におけるゴミの投棄に関する調査結果というやつと、公園における不法投棄対策（案）、ゴミ出しのルールがかいてあるチラシ、読んでいただくだけの資料の3枚ものなんですが、その、公園における不法投棄対策というのを見ていただきたいんです。

一番目には、区でやっている環境整備事業のこれまでの実績と手前味噌な話なんですけども、地域の不法対策は事業開始前の25年度と比較しますと、全体では、昨年度の実績は43%減ってます。ただし集計を見ますと、公園ではむしろ事業開始前よりも13%増加しております。ただし、産廃という面で見ますと、地域外からの不法投棄が非常におおございですが、これにつきましては、道路、公園の抑止効果が出ているなあとと思います。ただ、生活ゴミなどの一般廃棄物については道路に捨てられていたものが、公園に集まっているのではないかと認識しております。

また、区役所では今後の課題ということで、公園におけるゴミ投棄における調査を昨年9月下旬から一ヶ月間、三角公園・四角公園へゴミを持ち込んだ人に聞き取り調査を行いました。三角公園で154人、四角公園で104人から返事もらったその結果をまとめたものが、「公園におけるゴミの投棄に関する調査結果（概要）について」に書いてあります。そちらの方を見ていただきたいのですが、その中で、公園を利用する際に、15%の方が公園に遊びに行くつい

でにゴミを捨てにきているとお答えになっておられます。

また、公園にゴミを捨てにくる理由として公園に行けばいつでもゴミを捨てにくることができるという方が、64%おられました。短期間ですが、調査結果を見ますと毎日の生活ゴミやご商売ゴミが混じってるんじゃないかと思っております。

聞き取りの中で住居にゴミ置き場があるかどうかについて約6割以上の方がゴミ置き場はあるとお答えになっておられました。

生活ゴミは、週2回地域によって曜日は決まっておりますが、そのときに出してくれたらとります。事業系のゴミがあれば、許可業者に収集してもらってくださいというような啓発を平成27年12月から、ピラも配っていろいろ行ってきたということで、3枚目の大阪市のゴミの出し方はこうです。分別はこうです。出し日については地域ごとに決まっています。というようなこと、萩之茶屋はおそらく、月・木だと思いますが、家の前に出せばとりますということも、もう一度ていねいにわかりやすく粘り強く続けてケアすることによって、市のルールに基づいた形に誘導できるのではないかと考えております。その結果として公園に捨てられるゴミが減るのではないかと考えております。そこで、今行っている地域内の巡回による啓発に加え三角公園と四角公園の2公園に拠点を設けゴミを捨てに来る人への啓発を新たに実施したいと考えております。これが、新たな取り組みの趣旨でございます。

本日は、具体的にどうするといったものは用意しておりませんが、皆さんのご意見を参考に8月から、公園に拠点を設けた啓発活動を実施したく、これから準備を進めてまいりたいと考えております。

具体的には日中、明るい時間帯に毎日実施、三角公園は大きくて捨て場所が複数ありますが、すでにゴミ捨て場となっている場所に、一箇所あたり2名、複数の方を駐在していただき、チラシを使って、場合によってはのぼりやポスターを貼らせていただいて大阪市のゴミだしルールというものを説明していきたいと思っております。

公園検討会議でも本日の皆さんのご意見の中では、公園をきれいにしたい、きれいな公園にして欲しいというご要望もあったかと思っておりますが、資料7の調査結果の中でも今後期待することとして三角・四角でそれぞれ3割近い方がゴミのない公園がいいなと答えておられます。

公園にゴミを捨てにくられる方が、ゴミのない公園がいいとおっしゃるのは矛盾するような結果のようにも見えますが、どうして日々のゴミを処理したらいいのかということにつきまして、役所としてもていねいに周知させていただきながら、こういった取り組みを通じて少しでも一般的なゴミ出しの方法に変えていきたいと考えております。

啓発拠点といいますのは、ゴミステーションという言い方で準備をしてまいりましたが、まずは、ゴミを捨てに来た方に対する啓発拠点として運営していきたいと思っております。

ただし、雨風もありますしテントも張らせていただいて、ゴミのマナーの啓発あるいは、どうして公園にゴミを持ってくるのかということについていろいろお聞きしたいと思っておりますので、机なども置かせていただけたらなあと考えております。また、持ち込まれたゴミにつきましては、大量の業務まがいの悪質なものについては、きちんと指導しますけれども、基本的に日々出たゴミについては、その場で引取りをさせていただき、公園に持ち込むことが当たり前になっているので、頭ごなしではなく生活習慣とか、住まいの中にゴミ箱がないといったことについてもお尋ねをして、習慣付けとなるように啓発をしていきたいと考えております。実際

に建物や部屋にゴミ置き場がないという理由で週2回の収集日の朝にまとめてゴミを出せないケースもあるのではないかと考えております。一般的なルールをただ単にケアするだけではなく、ゴミを捨てに来た方の事情もお伺いしてそのような声に対してどういった手立てが必要かということについても把握してまいりたいと考えております。

結果として、仮に公園内にゴミ箱を置くということも考えていけないということがあるとするれば、それについては、周辺から持ち込まれるゴミと公園で発生したゴミとは区別する必要があると考えておりますし、あくまでも暫定的なものであると考えております。こういったことにおいても、現在拠点を置くにあたってのやり方とか、これまでになく例のないことだといわれておりますので、都市公園法でありますとかそういった関係とも十分に調整をしながら進めいきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

- はい、ありがとうございました。まず、家庭ゴミを出されている方達の啓発をしっかりやっていただくということで、それが限界があるんだということであれば拠点という形で対応する。ただ、その中身はまだまだこれから検討するということだと思っておりますが、何か質問とかございますか。

また、次回のこの会議のときに、対応が決まれば更に詳しくお伝えし、また意見伺ってよりいいものに公園にゴミを捨てない状況を皆さんと一緒に作っていききたいということかと思っておりますので、よろしく願いします。

- 次、3つ目の議題です。資料8で、本市都市公園における公益的機能付き自動販売機設置の全区展開について建設局から説明をお願いします。

- 今から説明させていただきますが、必ずつけなければならないということではございません。ご説明させていただいて、ご了解いただいたら、ぜひつけたいなと思っております。

全区展開と書いておりますが、まず写真をみていただき、約1000公園あるうちの約200公園くらいに先行してつけております。公園につけてから1年半ほどたちましたので検証しましたところ、いろんな抑止効果ですとか、今までゴミが捨てられていたのがなくなったとか、いつも遊具をつぶされていたのが収まったとか、そのような効果がありましたので、今回全区展開していくということで、市内の1000公園全部対象に説明させていただいてます。

防犯カメラをつけて欲しいという声がおおございましたので、自販機業者さんにご協力いただいて防犯カメラと自販機をセットで置くということで地域へ説明して、ご理解いただいて置いていくということで話を進めておるところです。

実績で言いますと、地域にアンケートをとりましたところ、非常に喜ばれておりまして、安心して歩けるとか言う声もいただいております。警察へも画像をお渡しして協力しており、昨年度は220公園の内50件くらい画像提供して捜査に協力したという実績もございます。

公募を募っておいていただきますので、各区単位で公募します。西成区で1つのパッケージとして公募をかけて、事業者さんを募って置いていただくということで萩の茶屋の公園だけでなく、西成区全部の公園で事業者を募りたいと思っております。

スケジュールについては、地域にあたっていって、早ければ秋くらいに付けたいと思っておりますが、地域に説明をしっかりして、その後で公募をかけたいと思っております。

資料の最後に公園の平面図がありますが、防犯カメラはすでにあちこちにあって、もう付け

なくてもいいんちゃうかという声もあるんですが、防犯カメラって映り方のひらきを見ますと大体 80 度ぐらいで、それ以外は死角になるということで、お互い補完しあって広範囲に見られたらと思っております。

また、下の図は、遠くはなかなか映りにくいものですから位置が変わったところで分けて映すというパターンもございますので、ご協力よろしくお願ひしたいと思ひます。

- はい、ありがとうございます。すでに地域にいっぱい防犯カメラあるやないのって言う、またそれにいたった経緯を踏まえると、またかみたいな話もあると思うんですが、それも含めて忌憚のないご意見質問いただきたいと思ひますがいかがですか。

→ これは、今日決めることではないんやろ。こういうことしますとといっただけの話やろ。

- そうです。ご説明させてもらって、特段意見がなかったら、これから町会とか近隣のお住まいの方とか愛護会の方もいらっしゃいますので、地域に説明はいらさせていただきますという趣旨です。たとえば、町会が、ゴミが増えるからだめというようなことがあったら、取りやめることになります。

→ 大なり小なり、ほとんどカメラはついてるでしょ。

今の説明は、ゴミ問題でやってるわけ？

- ついてます。ゴミとは関係ありません。

→ 発想の転換をした方がいいんじゃないかと思ひます。たとえば、三角公園・四角公園にしても労働者の簡宿がびっしり建って人口が密集してる割に、ゴミ捨て場が少ないんじゃないの。

- 監視カメラではなく不法投棄の話ですか。

→ これだけ利用者が身近なところにいっぱいいるところは、回収の回数をもっと頻繁にする毎日のようにすれば、汚くなるような状況を回避できるのではないですか。

- 公園に捨てにこられる方に、いろいろお尋ねもして、今後考えていきたいと思ひます。

地域の方のご事情など把握できていないところもあるので、そこを掴んだうえで、環境局と話をして、時間帯であるとか、地域の要望等ことで伝えて調整して対応しないとイケないと思ひます。

→ 大多数が、3 畳 1 間くらいの部屋しかないでしょ。そこに大きなバケツとゴミ袋で次の回収の日までためておくとしてもなかなかゆとりがないし、マンション自体にゴミを置いてくのに十分な余裕があるのかどうか、そんな事も調べて、それがなければ、いついつゴミを出してくださいというだけではなにも解決しない。

→ 役所の方からアパートの持ち主にゴミ箱の設置義務はないの？

- 一定の規模の集合住宅であれば、ゴミ置き場の設置について事前協議のうえで基準に従って設置が義務付けられておりますが、一軒家や文化住宅であれば、集積施設の設置義務は無いと聞いております。

→ 法的なしぼりが効かない。そういう抜けているところがゴミが邪魔になっている。たとえば、花園公園の向かいのところのアパートはゆうてる戸数に満たないような建物だと思ひますが、そこは通学路ですがゴミが山盛りで、子ども達がそれをよけてとおらなあかんような現状です。

規模が大きくても、小さくてもゴミ捨て場を確保させるべきですよ。はじめからゴミおき場なんか無いんですよ。どこへ放るか言われたら、おもてにしか放るとこないんですよ。そういうところを行政が指導せないかんわけですよ。啓発したって一緒ですよ。放るやつにいちいち付いて

まわって言える訳ないでしょう。

- もちろんそうですが、制度があるので、それを踏まえてどうするかは丁寧に議論して、おっしゃるように改善を図らないといけない。

→ カメラの録画されたメディアの管理は、自販機の会社がやるんですか。

- いいえ、大阪市です。

→ 今から6年前に防犯カメラをいっぱいつけて5年の管理費しか出さずに、管理期限終わったら、お金がないから、宙ぶらりんになっている。動いてはおるけど、メディアを誰が見るかといったら西成署ですよ。夜中に電話がかかってくるんですよ。ええかげんにしてくれ。

- 説明が足りなかったのですが、カメラが壊れたり古くなったら、この自動販売機の事業者にさせます。中に入っているデータは大阪市が管理するという仕組みです。警察から見せてといわれたら大阪市が対応させてもらって渡します。もしくは警察が直接やるという仕組みを検討しております。

→ 夜中2時3時に公園事務所に誰かおるんですか？

- 時間中は大阪市で対応しますが、時間外は警察だけで取れるように検討しております。

→ 見るのは警察やねんから、はじめから警察がぜんぶしきったらええねん。わざわざ見せてくれて言わんでもええねん。壊れたやつどないするって、町会で修理してくださいってそんな金どこにおまんねん。付けるときだけ言って来て、後はほったらかしやねん。

- 過去の、住民に負担をかけるようなことは、今回はやらない。という理解でよろしいですかね。

→ 基本的には、ここまでたくさんせなあかんかというのは疑問ですけどね。これ以上増やしてどうするねん。

→ 事業効果について、空き缶の回収ボックスがあふれる等の問題があったが、回収ボックスを撤去するなどの結果ゴミに対する苦情はほとんど無い。これ、おかしいねん。ベンダーは回収できるだけの量のボックスをおこなあかんという決まりがある。西成の自動販売機見ても回収ボックス無いやろ。ベンダー全部違法なんやで。そのせいで、空き缶が方々にあるねん。行政がそれと同じこととしてどないするねん。ボックスが溢れるならもっと大きいのを置かしたらいいねん。

- 先行した220公園にも置いたんですけど蓋あけて弁当ゴミ入れたりして溢れたので、2個並べておいたこともあったが、それでもあふれるので、ゴミ箱をはずしたら最初は少しゴミが並んだけれどその後きれいに収まったということです。

→ その収まった空き缶はどこに散らばってるか見たことあるのか？100個が1箇所にあったら目立つけど、散らばったら目立たないからわからないだけちゃうんか。

→ アルミ缶を回収しに来る人は朝の3時4時にガチャガチャするんですよ。あれも困るよ。

- いろいろ空き缶の問題も含めてまだまだ課題は残ってると思いますけれど、ひとまず皆さんへこういうことをやりますよという周知するという理解でいいですか。

改めて各町会なり地域の団体さんに説明に回って最終的に了解が得られたら付ける。ということで、皆さん地元に戻ったら、こんな話があるらしい、どうするというところでご相談周知よろしく願いいたします。

はい、どうもありがとうございました。

- 本日の議題、毎日放送のVOICEを含めて4つありましたが、たくさんの意見を伺いました。特にメインの4つの公園の使い方について、われわれ有識者だけでは到底出てこないような

貴重な意見をたくさんいただいてよかったなと思っています。これを更に次回に生かす形で進めていきたいと思っています。

座り方で、大変なところもありましたが、次回はそれも改善していきたいと思っています。

では、事務局に返します。

- 委員の皆様、会議の進行にご協力をいただきましてありがとうございました。先ほどもありましたように、本日皆様からいただきました意見を取りまとめまして、また次回、の会議でご報告させていただきたいと思っています。次回ですが、8月の上旬に予定しております。日が決まりましたらご案内させていただきます。

本日は、お忙しい中、公園検討会議にご出席ありがとうございました。これを持ちまして本日の会議は終了とさせていただきます。ありがとうございました。